



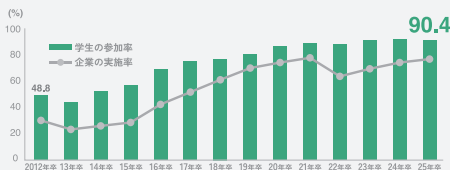
企業の魅力が伝わる インターンシップガイド

天職は、
まだ知らない仕事
かもしれない。

インターンシップの重要性

インターンシップの学生参加者数の推移

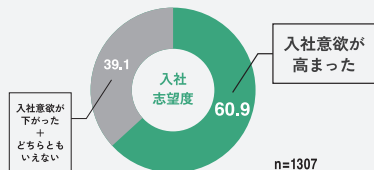
出典：インターンシップ等に関する特別調査(2024) キャリタス



10年前は半数ほどだった
参加割合が、現在では **9割**に。

入社志望度の変化

出典：企業インターンシップの効果検証調査(2019) パーソル総合研究所



参加後に **6割**の学生が
「入社志望度が上がった」と回答。

インターンシップは企業と学生が出会う重要な場。一方で、これをご覧の企業の方の中には、「どのように実施していいかわからない」という悩みを抱えている方も多いのではないのでしょうか。

この冊子では、インターンシップ実施のポイントや成功事例を紹介しています。学生に企業の魅力を伝え、採用や人材育成につなげるヒントを見つけてみてください。

魅力が伝わる インターンシップ とは？

就活生に魅力を感じてもらうためには、「特別な体験」を提供することが重要。ただ業務の流れを見せるだけではなく、**学生が主体的に関われる仕組み**をつくるのがポイントです。

採用だけがゴールじゃない！

目的を「採用」に限定すると、学生にプレッシャーを与えることも。重要なのは信頼関係を築き、「働くイメージが持てる」「また関わりたい」と思ってもらう接点をつくることです。

成果発表などの場を設けよう！

「企画を発表する」「現場での作業成果を共有する」などの機会を設けることも、学生の満足度を高めるポイント。最後に課題があることで主体性が生まれ、学びへの意欲につながります。

どちらも用意することで、
魅力が伝わる
インターンシップに！

充実した
実践や体験



発表の機会

学生を惹きつける実践プログラムの例

1 学生との意見交換

ただ説明するだけではもったいない! 学生にも意見を求めてみましょう。抱いている**自社へのイメージや印象**を直接聞けるチャンスです。

idea

「当社にどんな印象を持っていますか？」と質問し、意見を収集。

2 現場見学

学生にとって、自社の「あたりまえ」は新鮮です。オフィスや工場など現場の雰囲気を間近で見せることで、リアルな姿が伝わります。

idea

現場での作業を実演し、社員が日々どんな仕事をしているかを紹介。

3 座談会 / 社員インタビュー

社員と話すことで、学生は企業の多面性を感じられます。若手社員ならではの視点、ベテラン社員の経験豊富な話、どちらも貴重な学びの機会に。

idea

若手社員「入社後のリアルな体験談」ベテラン社員「やりがいやキャリアの作り方」についてトーク。

4 営業同行 / お客様へのインタビュー

業界や企業の全体像を知るには、お客様との関係が重要。営業や取引先とのやり取りを体験することで、さらに理解が深まります。

idea

実際に営業先を訪問し、学生にお客様の声を聞いてもらう。

5 ランチャイム / 移動中の会話

リラックスした時間は、学生の心をつかむチャンス。釧路の景色や美味しい食事を楽しみながら、フランクに話す時間をつくりましょう。

idea

地元のおすすめグルメを楽しみながら、「地域での生活」や「自社の文化」について紹介。

6 業務体験

体を動かしてみることで仕事のリアルが伝わる。学生に簡単な業務を体験させることで、実際の仕事のイメージが明確になります。

idea

短時間で取り組める業務にトライしてもらい、社員からフィードバックをもらう。

7 ワークショップ

「一緒に課題に挑戦する」ことで、**参加意識が高められます。**学生と社員がチームを組み、実際の業務課題やアイデア出しにチャレンジ!

idea

「新製品の企画提案」「職場環境の改善アイデア」などをテーマにワークショップを行い、成果発表する。

Point



一方的な説明や見学だけでなく、**体験・対話・行動**のバランスが大切。



学生が主体的に取り組めるプログラムになっているかをチェックしてみましょう。

プログラム設計の 基本ステップ

インターンシップは、
学生が企業や業界への
理解を深めるだけでなく、
主体的に学びを得る場。
成功させるためには、
「実践」「整理」「発表」の
3つのステップを意識して
設計することがポイントです。

スケジュール例

1Dayプラン

事前準備 オンラインで自己紹介と企業説明
午 前 実践(業務内容や現場の見学)
午 後 整理(学生自身で内容をまとめる)
後 日 オンラインで発表会

3Daysプラン

事前準備 オンラインで自己紹介と企業説明
1 日 目 実践(業務体験や社員インタビュー)
2 日 目 整理(得た学びをまとめる時間)
3 日 目 発表会(成果のプレゼンテーション)

5Daysプラン

1 日 目 自己紹介や自己分析のワーク
2 日 目 実践(座学や社内業務体験)
3 日 目 実践(現場見学や外部活動)&整理
4 日 目 整理(まとめの作業)
5 日 目 発表会(イベントとして盛り上げる)

1



実践

企業や業界、業種の特徴を学生に直接体験
してもらい、興味を引き出す。具体的な業務
内容を学生が「幅広く知る」機会を提供します。

2



整理

実践で得た学びや体験を、学生が自分の
言葉で整理。情報を「どのようにまとめるか」
から考えてもらうのも効果的です。

3



発表

学生が学んだことを発表・共有。学びがさらに
深まります。役員や他の部署も巻き込んで、
イベントとして盛り上げましょう。

実施例／丸中釧路中央青果

2023年に実施したインターンシップでは、
学生が丸中釧路中央青果の仕事を深く理解し、
自分なりの視点でレポートすることを目指しました。
3日間にわたるプログラムは、
業界や会社の魅力を余すことなく
伝えるための工夫が盛り込まれています。



プログラムの流れ(2023)

1日目

企業理解を 深める日

- ・企業説明
- ・社員との座談会
- ・社内設備見学

2日目

現場のリアルを 体感する日

- ・早朝の社内見学 ※現場見学
- ・社外での見学 ※現場見学
- ・整理 / 発表の準備

3日目

成果の共有とフィードバック 発表の日

- ・発表の準備
- ・発表会

現場見学



卸売市場での見学を通して、
業務の仕組みや働き方を体感。
「流通の裏側に信頼関係があること」「朝型勤務の特徴」
など、学生にとって新たな気づき
が生まれました。

発表会



インターンの集大成として、
卸売業の仕組みや業務内容に
ついて伝える発表会を実施。
学生は、自らの視点で考えた
企業のキャッチコピーを提案し、
新たな魅力を引き出しました。

実施後のアンケート

担当者の声

- 「反応がイマイチだった過去のインターンとは違った」
学生が主体的に参加できるプログラムにすることで、
反応が明らかに良くなりました。
- 「自社の魅力を再発見できた」
学生の意見を聞く中で、自分たちが普段
意識していなかった魅力や強みに気づかされました。
- 「学生の熱意に刺激を受けた」
想像以上に熱心な姿勢を見せる学生たちに、
社員も感化されました。

参加者の声

- 「業界への理解が深まった」
初めは漠然としていた卸売業のイメージが、具体的
な業務や役割を知ることでクリアになりました。
- 「自分の就職観を見直すきっかけに」
企業を選ぶ際に重視するポイントについて考える
良い機会となりました。

実施例／三ッ輪運輸

三ッ輪運輸は、2022年に釧路市インターンシップ事業へ参加。過去にもインターンシップを実施していましたが、課題を感じていた状況でした。今回の取り組みを通じて、学生とのコミュニケーションの重要性や、発表を組み込むことの効果を学び、自社オリジナルのプログラムへと発展させました。



プログラムの流れ (2022)

1 日目

- ・企業説明 ・現場見学
- ・座談会 ・オフィス見学
- ・振り返りワーク

2 日目

- ・個人ワーク
- ・グループワーク
- ・発表練習

3 日目

- ・発表会

Topic

インターン参加から採用に！

三ッ輪運輸では釧路市インターンシップ事業での経験を生かし、2023年に5日間のインターンシップを独自に実施しました。実践プログラムをさらに充実させるなどの工夫を加え、学生の理解度や姿勢が大きく変化。参加者の中から次年度の社員採用にも成功しました。

実施レポート

丸中釧路中央青果



丸中釧路中央青果レポート(2023)

身近なのに知らない「卸売」ってどんな仕事？
丸中釧路中央青果の魅力を伝えよう

三ッ輪運輸



三ッ輪運輸レポート(2022)

三ッ輪運輸で学んだ物流業界のホントのこと

よくある質問と解答

Q どのように学生を集めたらいいですか？

A SNSの活用や、学校との連携が重要です。

学生が利用するSNSで、企業の魅力やインターン情報を発信しましょう。また、地元の学校と連携し、キャリアセンターや教授を通じてアプローチするのもおすすめ。採用ページの活用や、インターンシップコーディネーターへ相談するのも効果的です。

Q 取り組んでもらうテーマはどのように考えたらいいですか？

A 自社の課題をそのままテーマに。

例えば、「自社の魅力を学生に伝えるには?」「新商品のアイデアを考える」など、日々の業務で課題に感じているテーマを学生に投げかけてみましょう。学生の視点から新しいアイデアが生まれるかもしれません。

Q プログラムの時間配分はどうすればいいですか？

A 無理のないスケジュールを意識！

初めての体験に学生が戸惑うこともあるため、プログラムはコンパクトに、無理のないペースで進めることが大切。適度に休憩や、軽い雑談の時間を挟むと良いでしょう。また、1日のスケジュールを明確に伝えることで、学生が安心して取り組みます。

実施にあたって注意したいポイント

インターンシップは学生との信頼関係を築く重要な機会です。以下のポイントに注意しましょう。

 **セクハラ・パワハラ発言は絶対に NG !**

軽い冗談でも、相手を不快にさせる可能性がある発言は慎み、丁寧な対応を心がけましょう。フランクに話し、緊張をほぐすことは大切ですが、距離感を誤らないような配慮も必要です。

 **目線は学生と同じ高さに**

学生を「教えられる立場」として見るのではなく、「一緒に成長するパートナー」として接する姿勢が大切。「自分が教えてやる」という意識ではなく、「お互いに学び合おう」という気持ちで接することが信頼関係構築の基本です。

 **共に何かを作り上げる視点を大切に**

学生と一緒にプログラムやアイデアを形にしていくプロセスを楽しむことが成功のカギです。自社にとっても新しい発見につながる機会と捉え、取り組むことで通常業務にも良い影響が生まれるはずです。

インターンシップに 活用できる補助金制度

釧路市人材確保支援補助金

概 要	インターンシップ事業をはじめとした人材確保につながる取り組みをサポートするための補助金です。
対 象 企 業	釧路市内に本社または事業所を有する企業
対 象 経 費	ホームページ作成費、採用動画作成費、採用パンフレット作成費、合同企業説明会ブース装飾品購入費、合同企業説明会出展料、更衣室等改修費、研修費、教育用機械設備等導入費、インターンシップ関連経費
補 助 金 額	上限50万円 補助率1/2（ただしインターンシップ関連経費は補助率2/3）
申 請 方 法	オンライン申請

お問い合わせ先

釧路市 産業振興部商業労政課

TEL 0154-31-4611

MAIL sho-shougyourousei@city.kushiro.lg.jp

※発行時での情報です。最新情報は担当までお問い合わせください。

企業の魅力が伝わる インターンシップガイド

2025年3月発行

企画・制作 一般社団法人ドット道東
発行 釧路市 産業振興部商業労政課
TEL 0154-31-4611

釧路市
インターンシップ2024
ダイジェスト動画



釧路地域
就職支援まとめサイト
KUSHIRO WORK

